

えかぼ



上天草市

第23号

2016年5月15日発行

発行/上天草市議会
編集/上天草市議会
広報編集特別委員会
0964-26-5536(直通)



がんばろう熊本!

「平成28年熊本地震」により、甚大な被害を受けられました皆さまに対しまして、心よりお見舞い申し上げますとともに、一日も早い復興を祈念申し上げます。

上天草市議会議員一同

目次

- P2~5.....3月定例会
- P6~8.....常任委員会報告
- P9~13.....一般質問「市政のココを問う」、議会の主な動き
- P14~15...上天草市の話題
- 議会を学ぶ~中南小学校~

笑顔が本が

龍ヶ岳町にお邪魔しました。
テーマ「春から始まること」



龍本 沙也香さん
「4月から新しい仕事が始まります」



吉廣 咲希ちゃん(左)
吉廣 咲那ちゃん(右)
[2歳]
「弟が産まれて、お姉ちゃんになりました」

インタビュー、撮影にご協力いただきありがとうございました。

まちを歩いて

龍ヶ岳地区

～浜名志松氏の天草伝説集より～

「持ち帰ると不幸を招く」瀬戸の亀石

高戸瀬戸の中心部から海に突き出た岬のようになっており、海を隔てて東方に樋島を望む。その突端の岩の中に亀型をした石がある。その一つ一つが亀に酷似しているのだ。ある時、高戸の人が、あまりも石の形がよいのでその石を持って行って自分の家の石垣にしたら、その家に不幸が続き、それからその亀石を持ち帰る者はいなくなったという。

しかし、亀石の数も現在少なくなっている。先の龍ヶ岳漁協組合長の故田中隆生氏によれば大綱(うあみ)(現在の巻き網の前身で樽(ろ)をこいで天草近海を廻って漁をしていた)の樽(ろ)の交代の場所が「かめ石」であった。亀石に愛着を持たれ、保護していかなければならないといわれていた。



表紙の写真

姫戸町の「ひめんなきなっせ市場」は第1・3日曜日午前8時開店です。とても賑やかで笑顔一杯の朝市です。



次の定例議会は **6月**日開会です。**

ぜひ傍聴にお越しください。
詳しくは議会事務局へ ☎0964-26-5536



上天草市議会広報編集特別委員会
委員長 津留 昌子
副委員長 宮下 和子
委員 桑原 千潮、北垣 雅彦、何川 秀司、嶋元 和子

今年是天草五橋開通50年、天草国立公園指定60年を迎え、今一度歴史を振り返りたいと思います。先人の残された言葉を省みると森慈秀氏、森国久氏が天草を想い、いかに天草を愛されておられたのかが分かります。森慈秀氏は自身の著書の中で湯島の森家の先祖は樋島だと書かれていました。天草国立公園生みの親、龍駿介画伯は、龍ヶ岳高戸協浦の故佐々木一興先生、故辻本市造氏らと親交があり、国立公園の第一人者、田村剛林学博士に紹介され、龍ヶ岳山頂での言葉「世界的な風景であるスイスの湖水美に比べて勝るともおとらないくらい立派なもの」との言葉が残っています。今、過去を振り返るとき次の詩が浮かんできます。
古人また洛城の東に無し
今人還つて対する落花の風
歳歳年年人同じからず
意味「毎年、花は変わることなく咲く。人の世は移ろいやすいが、自然は変わらない。」
劉廷芝(希夷) 北垣潮

編集後記

平成28年度予算 可決

上程された予算は全て可決されました。

一般会計予算は、前年度と比較して7.8%、12億6,636万7千円の増となっています。歳入では、自主財源額が、ふるさと納税などによって増額となり、歳出では、五橋開通50周年関連予算、地方創生を積極的に推進するための移住促進事業に力を入れた予算となっています。

一般会計予算 174億7,101万8千円

特別会計	・国民健康保険特別会計……………	51億1,040万9千円
	・診療所特別会計……………	6,755万6千円
	・介護保険特別会計……………	35億8,832万1千円
	・斎場特別会計……………	2,143万8千円
	・天草四郎メモリアルホール特別会計……………	5,095万3千円
	・公共下水道事業特別会計……………	4億5,963万円
企業会計	・物揚場造成事業特別会計……………	786万1千円
	・後期高齢者医療特別会計……………	3億6,826万1千円
	・電気事業特別会計……………	4,860万円
	・水道事業会計……………	9億599万2千円
	・上天草総合病院事業会計……………	37億7,969万円

主な歳出予算

健康診査事業

住民の健康保持、疾病の早期発見・早期治療及び生活習慣病予防を目的に各種健診を実施する事業。

4,383万6千円

地域教育力醸成と安心子育て支援の島づくり事業



30年後の子育て世代の定住人口増加をめざし、『地域教育力醸成』を推進する事業。

315万5千円

住宅用省エネルギー設備設置費補助金

平成28年度から太陽光発電システム設置に加え、蓄電池やエネファームなどに拡充して補助を行うもの。



160万円

湯島・樋合地区体験型観光拠点整備事業

耕作放棄地解消による農地の再生や観光農園、漁業体験など、地元住民などの任意団体設立に対して支援を行なうために、臨時職員を雇用する費用。

166万2千円

移住促進事業

人口減少緩和を目的に、定住奨励金や婚活イベント等のほか、新たな事業に取り組むもの。

2,541万5千円

農林水産物等ブランド推進事業

有識者を委員とする評価会を設置し、農林水産業者の商品開発や販売にいたるまでの支援事業。



1,737万3千円

3月定例会

3月定例会は2月26日から3月16日まで開催され、承認1件、条例13件、予算(当初・補正)24件、同意2件その他5件を審議し、陳情を除く、全て原案どおり可決しました。

副市長選任 同意

2月26日、同意第2号「上天草市副市長の選任につき同意を求めることについて」が堀江市長より追加議案として提出され、質疑・討論を経て賛成多数により副市長が選任されました。任期は平成28年4月1日より4年間です。



副市長 小嶋 一誠 氏
(阿蘇市出身)

職歴

昭和46年4月	熊本県採用
平成19年4月	熊本県総務部行政経営課長
平成20年4月	熊本県環境生活部水環境課長
平成22年4月	熊本県総務部市町村総室長
平成23年4月	熊本県総務部市町村局長
平成24年4月	熊本県総務部総括審議員兼市町村局長
平成25年3月	熊本県退職

条例制定・改正 (主なもの)

○行政組織条例の一部改正

消費者行政に関する事務を経済振興部から市民生活部に移管するため条例の一部を改正するもの。



○行政不服審査会設置条例の制定

国の法改正に伴い、地方公共団体の執行機関の附属機関として第三者機関を設置することとされたための条例制定。



○特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の利用者負担に関する条例の制定

特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の利用者負担額の減免等についての条例制定。



議案に質疑します

議案質疑とは、提案された議案に対して詳しく知りたい点などを執行部に質問することです。3月3日に行われた議案質疑について、その質問と答弁を要約して一部掲載します。

自転車を活用した観光促進事業委託料

宮下 天草市と連携し事業を行うとのことだが、具体的な事業内容は。

答 2市のサイクリングイベントを統合することで情報発信の強化など、更なる効果が見込まれ、事業を広域的に展開し、入込客の増加による地域経済の振興を図るものです。



▲サイクリングフェスタ

子ども医療費助成

島田 子ども医療費助成の県内の状況は。また、どのような財源を充てるのか。

答 熊本市は検討中ですが、小学6年生までの助成は、上天草市と宇土市のみで、ほとんどが中学3年生まで拡充されている状況です。また、財源については、予算額約7千330万円の内、県補助の約702万円、残りは、過疎債（借金）と一般財源になります。



上天草市地域振興基金

塩田 この基金はどのような分野への活用を予定しているか。

答 住民自治活動交付金4千100万円、天草四郎観光協会補助金3千500万円、他3事業、計9千700万円を活用する予定です。今後については、防災無線のデジタル化など、多額の費用を要する事業もあり、基金を積み立てています。

移住促進事業、移住シティプロモーション委託料

何川雅 発信媒体は何を使うのか。また、対象は全国的な規模になるのか。

答 本市が魅力ある移住先であることを効果的に伝える動画を作成し、インターネット、映画館、屋外ビジョン、イベントなどで放映し、知名度向上を目指すものです。映画館は関東地域、屋外ビジョンは1週間程度全国的に流したいと考えています。

職業疑似体験システム構築委託料

島田 海運事業関係に絞り込んだものか。また、対象となる学校は。

答 ICTと複数の大型モニターを活用して、バーチャル空間を作り出すもので、他の事業への活用も考えていきたいと思っています。また、可搬型のシステムでプロジェクター、タブレットでの意見交換ができることから、希望があればどこでも行えます。



人事案件



●人権擁護委員

溝口 慎二氏

姫戸 町

●職員懲戒審査委員

緒方 雅文氏
村川 和敬氏
杉田 省吾氏
佐藤 ユミ子氏
尾上 正長氏

龍ヶ岳 町
龍ヶ岳 町
大矢野 町
松島 町
龍ヶ岳 町

お知らせ

4月1日付けの議会事務局人事異動は次のとおりです。

- ▽議会事務局局長 宇藤 竜一
- ▽議会事務局主事 浦下 千明
- ▽総務課長 山下 正
- ▽学務課参事 (議会事務局参事) 塚本 洋子

請願・陳情

件名	提出者	結果
市道山田大手原3号線道路拡幅工事の要望について	大手原区長 島田健吉	継続審査

議案等の賛否表

賛否のわかれた議案などについて、各議員が「賛成」「反対」のどちらであったか、下記のとおり公表します。なお、賛否表には起立採決を行った案件のみ掲載しております。

議案番号	議案名	結果	表決数	何川誠	嶋元秀司	切通英博	塩田真一	何川雅彦	宮下昌子	西本輝幸	高橋健	小西涼司	北垣潮	島田光久	園田一博	桑原千知	渡辺勝也	津留和子	田中勝毅	
同意第2号	副市長選任	同意	14-0	○	○	○	○	○	退	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—
議案第14号	H27一般会計補正予算(第9号)	原案可決	15-0	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—
議案第26号	H28一般会計予算	原案可決	15-0	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—
陳情第2号	市道山田大手原3号線道路拡幅工事の要望について	継続審査	15-0	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—
発議第1号	TPP協定交渉の最終合意に対する意見書の提出について	可決	15-0	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—

◎議案名は一部省略しています。

○:賛成 ●:反対 退:採決時に退席のため —議長は除く

上天草市議会 常任委員会

総務常任委員会

3月9日、付託された議案について審査を行いました。その経過、並びに結果について報告します。

議案第14号
平成27年度一般会計補正予算
(第9号)〔所管部門〕

問 市税が増額されているが、増加している理由について伺いたい。

答 徴収率の向上によるものや、近年の市民税における課税所得総額の増加傾向、固定資産税における雑種地の負担水準の上昇、家屋の新築増加、償却資産における太陽光発電設備の増加によるものと考えています。



問 平成28年度当初予算と補正予算に二重計上している事業があるが、このことについては、どのように理解すればよいか。

可決

答 二重計上している部分については、実施計画を国に提出する期間が非常に短く、事業精査を行う上で、平成28年度予算から前倒ししている事業です。また、新型交付金が半分程度の補助に対し、全額補助となる加速化交付金を活用できれば、本市にとって有利になることから、重複計上しています。事業の採択状況を見ながら、一方を減額します。

議案第23号
平成27年度電気事業特別会計補正予算
(第2号)

問 事業収入が836万8千円、減額になっているが、その理由について伺いたい。

答 実績に伴う減額で、減収の主な原因は天候によるものが考えられます。

問 買い取り価格が下がる可能性があると考えますが、その対応を検討する必要がありますか。

答 買い取り価格は20年間の固定契約ですが、20年以降については現段階で確定していません。

可決

問 郵便局窓口委託料595万円について、郵便局利用者はどの程度いるのか。

答 利用者は大矢野局、姫戸局など3、4箇所に留まっており、50件に満たず、非常に少なくなっている状況です。

問 LED防犯灯リースの事業計画について伺いたい。

答 既存の防犯灯及び新たに設置する部分を含めた約3千500基をリース予定です。

問 街灯代は市からの補助金を受け、行政区において支払いを行っていると思うが、支払い方法は変更されるのか。

答 行政区が設置し、市からの補助金を受けて管理している街灯と市が設置している街灯の2通りがあります。事業実施後は、基本的にこのリース契約に基づき、市が管理していくこととなります。

可決

議案第26号
平成28年度一般会計予算〔所管部門〕

問 郵便局窓口委託料595万円について、郵便局利用者はどの程度いるのか。

答 利用者は大矢野局、姫戸局など3、4箇所に留まっており、50件に満たず、非常に少なくなっている状況です。

問 LED防犯灯リースの事業計画について伺いたい。

答 既存の防犯灯及び新たに設置する部分を含めた約3千500基をリース予定です。

問 街灯代は市からの補助金を受け、行政区において支払いを行っていると思うが、支払い方法は変更されるのか。

答 行政区が設置し、市からの補助金を受けて管理している街灯と市が設置している街灯の2通りがあります。事業実施後は、基本的にこのリース契約に基づき、市が管理していくこととなります。

経済建設常任委員会

3月9日、現地踏査及び付託された議案について審査を行いました。その経過、並びに結果について報告します。

議案第14号
平成27年度一般会計補正予算(第9号)
〔所管部門〕

問 スパ・タラソ天草営業補償費算定業務委託料について、営業補償額の算定は担当課でできなかったのか。

答 改修工事に伴う営業補償については、協定書に定めがなく、協議した算定方法に食い違いが見られ、補償金額を明確にするため、専門家に委託するものです。

議案第21号
平成27年度物揚場造成事業特別会計
補正予算(第2号)

問 物揚場の岸壁に係船している船が見受けられるが、係船料は徴収しているのか。また常態化しないように取り組むべきではないか。

答 物揚場の用途から係船は出来ません。今後も継続して注意勧告を行い、撤去してもらえよう指導します。



議案第26号
平成28年度一般会計予算
〔所管部門〕

問 有害鳥獣駆除予算について、イノシシ被害は増加傾向にあるが、新たな対策はあるのか。

答 猟友会との連絡調整等を行う嘱託職員を採用する予定です。また、ICTを活用した取り組み事例を参考に、対策を検討します。



問 空き家実態調査業務について、移住、定住事業にも活用するのか。また、倒壊の恐れがあると判定された物件の対策は。

答 活用方法は担当課と協議していきます。危険な物件については調査後、協議会を立ち上げ対策計画を策定する予定です。

可決

問 五橋開通50周年関連のリアル宝さがしや観光キャンペーン事業の内容は。

答 宝さがしは、各観光施設を巡る仕掛けを企画しています。観光キャンペーンについては50周年の広告だけにとどまらず、複数の事業を展開しながら天草全体で盛り上げていきたいと考えます。



▲5号橋

陳情第2号
市道山田大手原3号線道路拡幅工事の要望について

答 費用対効果を考えられた場合、採択は困難ですが現場は危険であり、すぐにでも対応すべきという意見の一方、危険性の回避のための対策や予算など調査が必要であるという意見ができました。

担当課から今後、線形、用地の確認など、地元との調整が必要との答弁もあり、慎重審査の結果、継続審査と決定しました。

継続審査

市政のここを問う

一般質問

3月定例会では7人の議員が一般質問を行いました。

〔1日目〕

氏名	質問事項
島田光久	<ul style="list-style-type: none"> ▶ 庁舎用、小中学校用のパソコンリース契約について ▶ 介護保険制度の課題について ▶ 地場産業の育成と支援策について
津留和子	<ul style="list-style-type: none"> ▶ 上天草市まち・ひと・しごと創生総合戦略について
小西涼司	<ul style="list-style-type: none"> ▶ 学校施設の跡地活用について ▶ 小中学校の学校規模適正化基本計画について
何川雅彦	<ul style="list-style-type: none"> ▶ 上天草市防災対策推進条例の活用について ▶ 天草五橋開通50周年記念事業について ▶ 新図書館建設計画について

〔2日目〕

氏名	質問事項
北垣 潮	<ul style="list-style-type: none"> ▶ 上天草市市政運営に関する施政方針について ▶ 上天草市内の各中学校の進路状況について ▶ 上天草市に与えるTPPの影響について ▶ 協浦集会所について
宮下昌子	<ul style="list-style-type: none"> ▶ 施政方針について ▶ 上天草市まち・ひと・しごと総合戦略について ▶ 移住促進事業について ▶ 農林・水産物ブランド推進事業について
桑原千和	<ul style="list-style-type: none"> ▶ 地方創生と地域医療構想への取組みについて ▶ くまもと県南フードバレーへの参入について ▶ 尖閣周辺で操業する上天草船籍漁船の窮状について

※ 定例会及び臨時会の会議録についてはホームページや各図書館にて閲覧できます。
(定例会終了後、概ね2カ月後にホームページへの掲載及び図書館に会議録配付となります。)

文教厚生常任委員会

3月8日、付託された議案について審査を行いました。その経過、並びに結果について報告します。

議案第16号
平成27年度診療所特別会計補正予算(第4号)
可決

問 ジェネリック医薬品に変えたことによる医薬材料費100万円の減額との説明だったが、診療所と上天草総合病院の医薬品を一括で購入した場合、さらに経費削減になるのでは。



答 例えば、入札制度にした場合、もう少し安くなると思われる、上天草総合病院と協議しなければならぬと考えています。

議案第26号
平成28年度一般会計予算
〔所管部門〕

可決

問 大矢野中学校水道設備等改修工事を計上してあるが、学校の日常生活に支障をきたしているのか。

答 今のところ学校の日常生活に支障はありますが、水道管の経年による腐食により今後、支障を及ぼす可能性があるため、平成28年度において全ての管を入れ替えます。

問 教良木保育園地質調査委託料を計上してあるが、予定地はどこか。

答 可能性としては、旧和光園跡地と教良木中学校跡地ですが、教良木中学校跡地は筆界未定地であるため、旧和光園跡地の方が適正だと考えています。

問 自立支援コーディネーター、学習支援員、スクールサポーターの効果について伺いたい。

答 自立支援コーディネーターについては、教室に入れない生徒を支援するため配置しており、今年度は数名の生徒の支援を行いました。スクールサポーターについては、年2回の学校評価で、前年度に引き続き好評をいただいています。また、学期ごとに行っているオープンスクールにおいても、保護者や地域の方から、「落ち着いて授業を受けている」、「挨拶ができてきている」などの御意見をいただいています。学習支援員については、県学力調査において県平均を上回る教科があり、下回っていても差が縮まってきたりとの報告を受けています。

「スパ・タラン天草」の所管の変更について

問 所管が経済振興部から健康福祉部になるが問題はないのか。

答 指定管理者が他県で管理運営している施設において、自治体から介護予防事業や国保事業を委託されており、「スパ・タラン天草」においても同様の事業が見込まれます。また、健康増進事業施設としての活用により、医療費の軽減等に繋がると期待をしています。



▲スパ・タラン天草

第一期教育振興基本計画(案)に関連して

以前、議会でも度々取り上げられたように、大矢野中学校はいわゆる荒れた学校でありましたが、今年度は卒業式に全員が出席する予定との報告を聞きました。「約2年間の立て直しは、教育行政が適材適所で人員を配置したことなど、努力の結果である」との意見がありました。

一般質問

Q リース契約は後年度負担増加につながる
A 単年度予算の平準化を図るため



島田 光久 議員

島田 市の起債は減少しているが、リース契約は増加傾向にある。今後、地方交付税が減少していく中、リース契約の増加は、義務的経費の後年度負担につながる。平成28年度小中学校のパソコンリース契約の台数と予算についてお尋ねします。

教育部長 パソコン購入台数は700台で2千470万円を予算計上しています。一括購入した場合1億6千200万円程度で、5年リース契約の場合は2千141万円程度の差額が生じると考えています。一括購入のメリットについては十分理解しています。リース契約のメリットは保険、保障、機器破損時の保証が含まれ、単年度行政負担が軽減できます。予算の平準化を図るためにリース導入で調達を行っています。



【介護慰労金の減額について】

島田 国の介護制度は施設から在宅（自宅）へと医療介護の流れを進めている。これまで本市においては介護4・5の方を半年以上自宅で介護されたら、年に5万円の慰労金が支給されていたが、廃止に近い減額をされています。慰労金制度は現状のまま続けることは出来ないのか。

市長 国の制度の見直しがあつています。簡単に在宅医療介護はできるとは思いません。現実的に高齢化が進んでいる地域の今の状況を、国に我々も訴えていかないといけないと思つています。

一般質問

Q 地場産業を強化して雇用の創出を
A 地域に根差した産業を育成する



津留 和子 議員

津留 上天草市の地場産業を強化して、雇用を作り出すことが重要だ。地場産業の位置づけを尋ねる。

市長 地域に根差した産業を育成します。

津留 観光産業は発展の可能性がある。観光を基軸とした産業の活性化のためには、観光に従事する人たちの参加と協力が不可欠だ。総合戦略を裏切るものにするためには、市民と行政の協働が必要であると思うが。

市長 民間との連携というのは、地方創生の根本で、協働は非常に重要なことです。

津留 職員の自主性、チャレンジ精神を発揮するために尽力されるべきだと思うが、市長はどう思つか。

市長 まちづくりにもどんどん飛び込んでいくような、自主的な気持ちを持つた職員が育ってくればと思つています。

津留 市長像は、さまざまな仕事のコーディネート役を果たすこと。これが新しい市長像ではないのか。



一般質問

Q スクールバス運行経費は
A 7校で6千900万円



小西 涼司 議員

小西 学校規模適正化計画は10年計画で28年度が最終年度であるが、進捗状況はどうか。

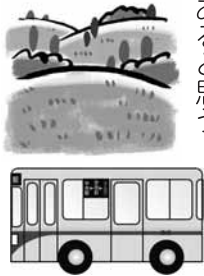
小西 乗車定員に余裕もあり、せっかくなので予算を投入して運行していただ単に校区だけの問題ではなく、地域性も考えて地域の実情をよく知る市民代表や議員、文教厚生常任委員会等の意見を聞きながら、今後規則等の見直しも必要であると思つています。

教育部長 教育長を筆頭に教育委員会事務局と、対象となっている各学校の懇談会やPTA総会での説明会を開催しています。計画の延長を含め見直しの検討もしているところですが。

小西 統合後の財政増としてスクールバスの運行があるが、その費用と、また運行管理規則や利用できる生徒はどうか。

教育部長 利用者の範囲は、統廃合時の条件で利用区域に定められたもの、また通学路が小学校は4キロ以上、中学校は6キロ以上が対象になり、7校で実施し256名が利用しております。事業費として27年度で6千900万円程度が最終年度であるが、進捗状況はどうか。

【松島商業高校の跡地活用について】



小西 松島商業高校の跡地活用について県に対しての働きかけは、県高校教育課、高校整備推進室と協議しています。民間企業から進出の予定があつたが協議を進めていく中で校舎が耐震構造でないことがわかり、解体もしくは耐震補強工事の施工を売却の前提としてあります。企業は、建物自体が利用できる理由で撤退の意向を示されました。

経済振興部長 活用については県本県高校教育課、高校整備推進室と協議しています。民間企業から進出の予定があつたが協議を進めていく中で校舎が耐震構造でないことがわかり、解体もしくは耐震補強工事の施工を売却の前提としてあります。企業は、建物自体が利用できる理由で撤退の意向を示されました。

市政のココを問う KAMIAMAKUSASHIGIKAI DAYORI

一般質問

Q エネルギーのある五橋開通50周年事業を
A リーダーシップをとって進める



何川 雅彦 議員

何川 今年は五橋開通50周年記念の年である。観光イベントに終わらせたくない、先人のエネルギーや想いを伝えて欲しい。中でも大矢野中学校吹奏楽部のパレードは、荒天のため50年前中止になった経緯があるが、今回実現の運びとなる。予算32万円の事業、執行部に感謝したい。

経済振興部長 他イベントと同時に9月24日にパレードを開催予定です。内容はこれから詰めていきます。

何川 五橋関連事業に関しては県および、天草市、苓北町と連携し、プラスアルファの気概を持つて取り組んでいただきたい。

経済振興部長 本市は五橋がある市ということでリーダーシップをとって進めていると自負しています。市民の皆様と協力しながら進めています。

何川 歴史を振り返って架橋実現に尽力された森慈秀氏の功績を忘れることはできない。夢の架け橋に賭けた足跡を風化させず継承する。50周年の大きな意義である。シンポジウムでの資料展示や市史編さん事業として五橋に関する先人の功績をまとめる考えはあるのか。

市長 職員も随分若返っており、パートナーシップを勤めていくような職員が育っていくように思っております。

【新図書館建設計画について】



▲森慈秀氏

冊子作成に時間がかかるのならホームページ等でサイトを作る方法もある。

経済振興部長 資料展示に関しては十分な資料が集まりましたら、必ず実施したいと思つています。

何川 図書館は、市民の知的欲求を満たし、学生が心おきなく読書をして感性と教養を高める場所である。武雄市図書館のように発信拠点と集客施設を兼ねる事例を踏まえて市長の見解を。

市長 本市の地理的要件を考えると、大きな施設をつくっても市民のニーズには答えきれない不安もあります。3月に検討委員会の答申をいただき、他の公共施設との複合施設も視野に入れて基本構想を策定したいと考えています。

一般質問

Q

キリスト教関連の世界遺産登録申請を問う

A

検討は必要かと思っています



北垣 潮 議員

北垣 キリスト教関連の世界遺産登録が見送られた。禁教から弾圧の250年に絞って申請してほしいといわれている。天草島原の乱の48年前に秀吉がバテレン追放令を出した後、「関白より棄教するよう命じられれば命を絶つ覚悟である」と大矢野種基は洗礼を受け、大矢野では十字架を建て、4千人の人たちが洗礼を受けたことがフロイス日本史に記されている。大矢野城跡、談合島等申請する事が出来るのか。

北垣 長崎の原城跡も入っている。天草市議会は国に対して天草という地名や名前を入れてほしいと意見書を出した。
総務企画部長 天草という地名も要望されるということで検討は必要かと思っています。

八代フェリーは再開出来ないか

北垣 八代フェリーの再開は検討できないか。

市長 経済圏と連携を図っていくために八代と協議しています。今しばらく時間をいただきたいと思っています。

龍駿介絵画展は出来ないか

北垣 国立公園に制定されて60年、貢献された龍駿介氏の絵画展は出来ないか。
経済振興部長 開催していいのではないかと思います。



▲天草四郎像

一般質問

Q

くまもと県南フードバレー参入について

A

早い段階で可能となるよう努力します



桑原 千知 議員

桑原 くまもと県南フードバレー構想は、県南地域の農水産物振興とアジア戦略を見据えた蒲島知事が推進している。県南振興策である。台湾では八代市主催の物産フェアが大盛況だった。本市が県主導の施策に県南と連携して一体となった販路拡大を行えば、予算も少なく最大の効果をあげる事ができると思うが。

経済振興部長 販路拡大や貿易拡大では苦戦しているところですが、参入に関しては、早い段階で可能となるよう努めています。

桑原 県南と天草の交流は橋が架からないと出来ないといった認識では困る。交流の先に架橋建設があるという認識を持ってもらいたい。

地域医療構想への対応

桑原 上天草総合病院の病床削減について、その後の経過を。

病院事業管理者 現在、まだ削減幅は決まっています。必要な病床数を確保できるように、協議会等でも発言し努力していくところです。

副市長選任に関して

桑原 開会日に1名の棄権を除

き、満場一致で副市長が選任された。市の将来を議会として同じ思いを持ち、望みを託した結果である。県との繋がりもこれまで以上に強くなる。同時に市長の責任もより重くなる。同時に市長の責任もより重くなる。同時に市長の責任もより重くなる。同時に市長の責任もより重くなる。

市長 県職員出身者を副市長に迎え、地方創生を含む行政の推進力を図りたいのが大きな理由です。覚悟のいる決断でありましたが、地方創生に邁進できればと思っています。ですので、よろしくお願ひします。

尖閣で操業する本市漁船の窮状

桑原 領土問題以降、樺島漁協所属漁船が尖閣諸島領域で危険にさらされながら漁を行っている。昨年は新聞各紙一面で報道された。この窮状を打開できないか。

市長 関係機関と連携を図って、改善に向けてやることをやっていきたいと思っています。



▲くまもと県南フードバレー構想

市政のココを問う KAMIAMAKUSASHIGIKAI DAYORI

議会の主な動き

2月

- 3日 水道企業団定例会
上天草・宇城水道企業団視察研修(4日まで)
- 4日 みよし市市議会行政視察
- 5日 17地区社協地域座談会報告会
- 8日 天草四郎メモリアルホール運営委員会
- 10日 全国過疎地域自立促進連盟理事会(11日まで)
- 15日 天草広域連合議会運営委員会
- 16日 熊本県後期高齢者医療広域連合議会定例会及び全員協議会
- 19日 議会運営委員会
- 20日 天草エアライン新機材試乗会
- 23日 天草広域連合議会

- 24日 上天草市水道運営審議会
- 25日 上天草衛生施設組合議会
- 26日 3月定例会開会・提案理由説明
- 27日 合志市市政施行10周年式典

3月

- 1日 上天草高校卒業式
- 2日 上天草看護専門学校卒業式
- 3日 議案質疑・委員会付託
- 4日 一般質問(7日まで)
- 8日 文教厚生常任委員会
- 9日 経済建設常任委員会
総務常任委員会
- 11日 大矢野中学校卒業式
- 14日 中学校卒業式
- 16日 委員長報告・採決・閉会
広報委員会

- 17日 上天草市史編さん審議会
- 23・24日 小学校卒業式
- 25日 天草ジオパーク推進協議会

4月

- 2日 天草戦没者追悼式
- 5日 衛生施設組合監査
- 7日 上天草看護専門学校入学式
- 8日 上天草高校入学式
- 9日 上天草市山開き
- 11日 小学校入学式
中学校入学式
- 12日 熊本県市議会議長会(13日まで)
- 25日 上天草市民生委員児童委員連合会総会
- 27日 九州市議会議長会定期総会

一般質問

Q

市長就任から二年、どのような総括をされるのか

A

情熱と緊張感を持って取り組んできた



宮下 昌子 議員

宮下 就任初年度は、事業の見直しや先延ばしで予算縮小をされたが、どう総括をされるのか。
市長 第一に、職員研修の徹底、意識改革、倫理規定の設置など、まずは市民の信頼回復に向けて職員と協力し行政運営に当たりました。第二に、地方交付税の一本算定の移行期間で事業の精査、第三に、「上天草市まち・ひと・しごと創生総合戦略」の策定に力を入れました。

宮下 新年度で力を入れたものは。
市長 人口流出に歯止めをかけるために、行政が民間企業にどれだけの雇用ができる環境を提案できるか、支援ができるかが課題だと思います。もう一つ力を入れたのが、ふるさと納税で、企業版ふるさと納税の導入もあり、上天草市のブランド化にも繋がりますので、何とか結果が出るよう頑張りたいと思います。

宮下 施政方針に『子育て・子育てしやすいまちをつくる』とあるが、どんな事業か。
市長 学校教育で足りない部分を、地域力で補って、子どもの教育環境を改善する事業に取り組んでいます。

移住促進事業について

宮下 交付金を活用した移住促進事業の平成28年度予算総額は、2千541万5千円だが、これまで実施した事業の総括はされたのか。
総務企画部長 本市では平成20年度から事業を開始していますが、増加する移住相談への決め細やかな対応や、移住希望者と移住アドバイザーの信頼関係が構築され高い評価を受けていますし、情報サイトのアクセス数も増加しています。また、移住者数は6年間で73名、婚活イベントは4回実施し、9組のカップルが誕生しましたが、結婚までは結びついていません。



宮下 子育て支援住宅など、若い世代にも移住してもらえよう事業を進めて欲しい。



“観乗寺土曜会・ 影絵劇団もぐら座”

土曜会は昭和27年に前坊守の藤田雅子さん(84)が始めた子ども会で、60年以上に渡り毎月2回、土曜の夜に開かれています。

40年ほど前から集会所などを巡回して影絵劇を上演しています。

もぐら座は小学高学年の児童が中心になって、毎年3月の卒業公演にむけて活動しています。脚本を担当する藤田英道住職は「影絵というのは体を寄せあわなければできない。皆の一体感が生まれる」と語ります。また、作画と監督を担当する坊守の藤田智代さんは「子どもたちは我が子のように。土曜会は地域にとってなくてはならないもの」と笑顔をみせてくれました。

平成27年度には、仏教精神に基づく青少年の教化・育成活動に貢献した個人や団体に贈られる、第39回正力松太郎賞の本賞を受賞しています。



上天草市のわだい



“ひめんなぎなっせ市場”

姫戸町の永目港近くで、第1・3日曜日に開かれる朝市は8年目を迎えました。新鮮な野菜や果物そして魚が並びます。開店の朝8時には、多くの町内外のお客さんが来店します。特にイケスに泳ぐ魚には行列が出来るほどです。

体験コーナーでは、天草大王の出汁が効いただご汁は、鍋持参で来る人もいます。また、美味しいと口コミで広がり、楽しみにしている常連の釣り客もいます。だご汁を準備する婦人メンバーは、朝早くから準備して大変ですが、お客さんの「美味しい」という言葉に励まされ元気づけられているそうです。地域住民が自ら参加して“まち”を元気にすることが、まちづくりの基本です。長く続けていくことは大変ですが、これからも元気な笑顔が輝く朝市を続けてほしいと思います。



議会を学ぶ

今年の1月21日(木)に中南小学校6年生19人が市議会について学びたいと議会事務局を訪問してくれました。

子どもたちは社会の授業で国会について勉強しており、より身近な市議会について学びたいということでの訪問になりました。まず議会事務局から、市議会の仕事や仕組み、議会活動の流れなどについて説明したあと、子どもたちから、「市は、1年間にいくらお金を使うのか」、「公園をつくるにはいくらお金がかかるのか」など多くの質問を受けました。

その後、議場や議長・副議長室などを見学して勉強会を終わりました。

議会事務局では、多くの子どもたちの訪問をお待ちしています。



“大矢野町におけるワカメ養殖事業について”

平成27年度水産基盤整備交付金を活用した、大矢野町のワカメ養殖事業が水揚げを伸ばしています。瀬高地区沖の有明海は潮の流れも速く、ワカメの成長に伴い、ロープ、固定するイカリ等に大きな負担がかかります。そのため3トンの方塊(ほうかい)32基でこれを固定し年間を通して、ワカメを始め、ひじき、カキ等の複合養殖を可能にするものです。

近年は海藻類の需要も高まり、生のまま、市内外の加工業者に流通していますが、今年は昨年の台風の影響か天然ワカメが不漁のまま推移しています。養殖事業は安定的な出荷が出来るだけに、加工業者にとっても生産者にとっても、今後期待の持てる事業になりそうです。

瀬高地区は、今年200トンの水揚げを目標にしています。

